

公益財団法人 楽天未来のつばさ  
財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ホームページシステムについては定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理方法は、税込経理を適用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

尚、正味財産増減計算書内訳表における指定正味財産の期首残高が前期末の残高と一致しない理由は、当期の決算において事業会計と法人会計の区分誤りを修正したため。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
子ども支援事業積立資産	36,147,298	0	5,000,000	31,147,298
合 計	36,147,298	0	5,000,000	31,147,298

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	0
特定資産				
子ども支援事業積立資産	31,147,298	31,147,298	0	0
合 計	31,147,298	31,147,298	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ホームページシステム	540,000	539,999	1
合 計	540,000	539,999	1

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金振替額計上による振替額	5,000,000
合 計	5,000,000